(参考)

臭素系ダイオキシン類とは

「臭素系ダイオキシン類」とは、ポリ塩素化ジベンゾ - パラ - ジオキシン (PCDDs) 又はポリ塩素化ジベンゾフラン(PCDFs)の塩素が 1 つ以上臭素に置換したものを指す。このうち、塩素が 1 つだけ臭素に置換したものを「モノ臭素ポリ塩素化ダイオキシン類」、全ての塩素が臭素に置換したものを「臭素化ダイオキシン類 (ポリ臭素化ダイオキシン類) 」という。

なお、PCDDs、PCDFs の塩素が2つ以上臭素に置換したもの(臭素化ダイオキシン類を除く)については、標準品不足、ピーク分離上の問題等があり測定が困難なため、本調査の対象としていない。

< 構造図 >

 PCDDs の例
 モノ臭素ポリ塩素化
 臭素化ダイオキシン類

 ダイオキシン類の例
 の例

$$\bigcap_{C1} \bigcap_{C1} \bigcap_{C1} \bigcap_{C1} \bigcap_{C1} \bigcap_{Br} \bigcap_{Br}$$

難燃剤とは

可燃性の有機高分子化合物であるプラスチック、ゴム、木材、繊維等に添加または反応させることにより、これらを燃えにくくする働きをするものであり、テレビなどの電気製品、自動車用内装材、カーテン・絨毯等に幅広く使用されている。